

### 歳出予算事業概要書

款	項	目	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額		所属課コード	8000000						
						うち復活額	一般財源								
								所属課名	企画課						
			1,606,339	1,102,008	303,547	303,547	0	0	内線番号						
大事業	119	FTTH基盤整備事業							実施 計画	部		実施計画計上額			
中事業	00		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	章							
小事業	00							節							
細事業	0		財源内訳	0	0	275,400	0	28,147		細節					
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳							
継続事業						区分		金額		財源			金額		
【事業概要】 光ファイバーを利用した高速通信網を町内全域に整備し、テレビ放送の地上デジタル化への対応や町内の情報連絡体制の構築を進めます。						9	旅費	5	地方	20	01	01	01	102	275,400
【事業の必要性】 区域内無料電話の有無など旧町村間での情報通信環境の格差解消やテレビ放送の地上デジタル化への対応のため、高速通信網の整備が必要です。						11	需用費	420	合併特例事業債（情報環境基盤整備）						
【実施期間】 平成18年度～平成21年度(4カ年)						12	役務費	5							
【全体事業費】 2,062,644千円(うち今年度303,548千円)						13	委託料	4,241							
※FTTHとは「Fiber To The Home」の略で、伝送路を光ファイバーで整備し各戸まで敷設するシステムのこと						14	使用料及び賃借料	10							
2. 根拠法令						15	工事請負費	298,866							
湯梨浜町光ファイバーネットワーク施設の設置及び管理に関する条例						19	負担金補助及び交付								
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
【第1次総合計画】 未来を創造する先駆的なまちづくり（情報通信環境の整備）															
5. 本年度の計画効果															
【今年度の事業内容】 今年度は継続事業の4年目にあたり、全家屋への引き込み工事と旧伝送路の同軸設備の撤去工事を行います。															
【全体事業とその効果】															
ここ数年の情報通信技術の進展により、家庭生活における情報通信環境の重要性がますます高まる中、光ファイバーによる高速通信網の整備など情報通信網の高度化をすすめることで、住民だれもがITの恩恵を受けられる環境になります。															
平成18年度から4年間の継続事業で、平成21年度完成予定です。															
具体的には次のとおりです。															
① 町内全域で統一した告知システムが構築され、部落内放送も全部落で実現															
② 町内無料電話サービスの提供															
③ テレビ放送の地上デジタル化への対応															
④ 高速インターネットサービスの利用による情報通信環境の充実															
6. 財源の説明															
【地方債】 合併特例債 充当率95%（うち70%を後年度交付税措置）															
対象事業費 289,956千円×95%≒275,400千円															
目的別															
性質別															